2026 年 9 月 30 日 第 4 版

ELECOM WRC-X1800GS2 シリーズ WRC-X1500GS2 シリーズ かんたんセットアップガイド

本紙および製品ページのご案内

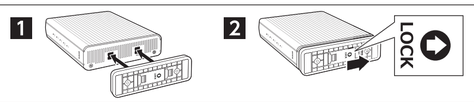
本紙は本製品のセットアップや主な仕様について説明しています。
裏面には本製品ご使用にあたっての注意事項などを記載しています。
安全にお使いいただくために、本製品をご使用になる前に必ずお読みください。
詳細な仕様や、最新の対応情報などは製品ページでご確認いただけます。

WRC-X1800GS2 シリーズ　WRC-X1500GS2 シリーズ

本製品のセットアップの方法は 2 つあります。
該当する方の手順を参照してください。

スタンドの取り付け方法（タテ置き）

本製品同梱のスタンドを装着してください。
※ 壁掛けするときは「ユーザーズマニュアル（Web 版）」をご参照ください。



他のWi-Fiルーターから、本製品に 交換する 場合

または

Wi-Fi ルーターを はじめて設置する 場合

他のWi-Fiルーターから、本製品に 交換する 場合

「らくらく引っ越し機能」を使って、今まで利用していたルーターから Wi-Fi 接続情報をコピーできます。
パソコンやスマートフォンの Wi-Fi の再設定は不要です。

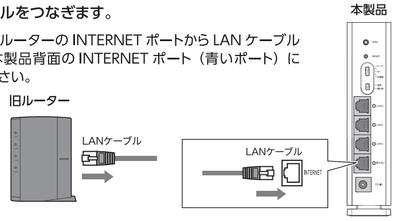
① 設置する

重要 本製品の電源は入れずに、作業をはじめてください。

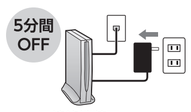
現在お使いのルーターがインターネットに接続できる状態であることをご確認ください。

1 LAN ケーブルをつなぎます。

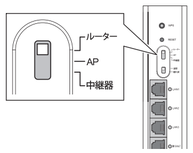
利用していたルーターの INTERNET ポートから LAN ケーブルを抜いて、本製品背面の INTERNET ポート（青いポート）につないでください。



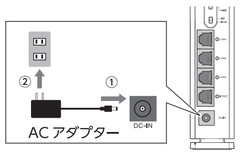
2 現在お使いの回線終端装置（ONU、HGW など）の電源を切り、5 分待ってから、再度電源を入れます。



3 本製品背面の動作モード切替スイッチが「ルーター」の位置になっていることを確認します。

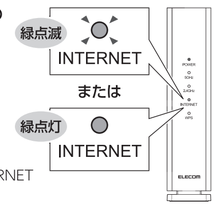


4 本製品に AC アダプターをつなぎ、電源を入れます。



5 本製品が起動し、インターネット回線の自動判別がはじまります。

初回起動時は、インターネット回線の自動判別などで 10 分程度時間がかかります。
そのまま何もせずお待ちください。
10 分後、INTERNET ランプが緑点灯または緑点滅したら「② Wi-Fi 接続情報をコピーする」へお進みください。
（ご契約のインターネット回線により、INTERNET ランプの状態は異なります）



メモ

- ご契約のインターネット回線が PPPoE 回線の場合
  Wi-Fi に接続後、ご契約の回線により回線識別結果の画面が表示される場合があります。その場合は、インターネットに接続するための「ユーザー名」と「パスワード」が必要です。表示された画面に従って、設定を進めてください。

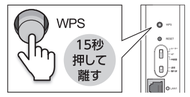
② Wi-Fi 接続情報をコピーする

現在お使いの Wi-Fi ルーターの SSID（Wi-Fi 名）と暗号化キー（Wi-Fi パスワード）を本製品にコピーします。
※ 2.4GHz と 5GHz の SSID がそれぞれ1つずつコピーされます。（お使いのルーターの WPS の仕様によっては、どちらかしかコピーできない場合があります）

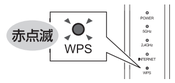
お使いの Wi-Fi ルーターに WPS ボタンがあるか確認してください。
WPS ボタンがない場合は、「Wi-Fi ルーターをはじめて設置する場合」の「② Wi-Fi 接続する」の方法で Wi-Fi に接続してください。

1 本製品背面の WPS ボタンを長押しして、「らくらく引っ越し機能」を起動します。

① 本製品背面の WPS ボタンを約 15 秒間長押しして、指を離します。



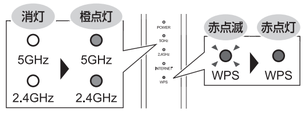
② 本製品正面の WPS ランプが赤点滅（2 秒点灯 /1 秒消灯）をはじめたことを確認します。
同時に 5GHz/2.4GHz ランプが消灯します。



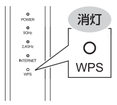
2 お使いのルーターの WPS ボタンなどを押して、WPS 機能を起動します。
お使いの Wi-Fi ルーターの WPS ボタンの位置や WPS 機能の起動方法については、お使いの Wi-Fi ルーターの取扱説明書などをご覧ください。



3 5GHz/2.4GHz ランプが橙点灯に、WPS ランプが赤点滅から赤点灯に変わります。



その後、WPS ランプが消灯するまで待ちます。
（約 3 ～ 5 分間）



これで接続情報のコピーは完了です。

- **以下の場合、Wi-Fi 接続情報のコピーに失敗していますので、最初からやり直してください。**
  それでもコピーできない場合は、お使いの Wi-Fi ルーターの電源を切って配線を取り外し、Wi-Fi ルーターをはじめて設置する場合 の方法で Wi-Fi に接続してください。
  ・2 分以上たっても WPS/Wi-Fi ランプが点灯しない場合
  ・5GHz ランプ、2.4GHz ランプのいずれかが橙点滅し続ける場合
  ・WPS ランプが高速で点滅した場合

4 利用していたルーターの電源を切って配線を取り外し、スマートフォンなどの端末が Wi-Fi につながることを確認します。

③ インターネット接続を確認する

Wi-Fi 接続した端末から、Web ブラウザーを起動してお好きなページを開きます。
ページが表示されたらセットアップは完了です。
※ Web ブラウザーは Safari、Google Chrome、Microsoft Edge など。

- **「インターネット接続設定」の画面が表示された場合**
  まだ設定が完了していません。画面の指示にしたがって設定をすすめてください。
  （プロバイダー情報の入力が必要になる場合があります。インターネット契約時のプロバイダーの資料をお手元にご用意ください）

Wi-Fi ルーターを はじめて設置する 場合

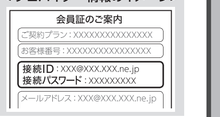
本製品の配線や設置をおこない、パソコンやスマートフォンで Wi-Fi 接続設定をします。
その後、インターネット接続設定をおこない初期設定は完了です。

① 設置する

重要 本製品の電源は入れずに、作業をはじめてください。

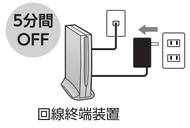
- Wi-Fi ルーターの利用には、インターネット契約が必要です。
  インターネットの契約が完了しており、サービスが開始されていることをご確認ください。
- ご利用のインターネットサービスによっては、本製品にプロバイダー情報の設定が必要です。
  インターネット契約時のプロバイダーの書類をお手元にご用意ください。

＜プロバイダー情報のイメージ＞



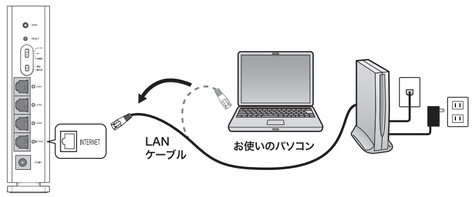
1 回線終端装置（ONU、HGW など）にパソコンなどの端末をつないでいる場合は、取り外します。

2 回線終端装置の電源を切り、5 分待ってから、再度電源を入れます。



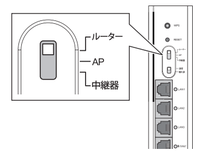
3 LAN ケーブルを配線します。

回線終端装置と本製品の INTERNET ポート（青いポート）を、LAN ケーブルでつないでください。

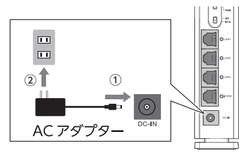


- 回線終端装置がない場合
  壁からの LAN ケーブルを本製品の INTERNET ポートにつなぎます。

4 本製品背面の動作モード切替スイッチが「ルーター」の位置になっていることを確認します。



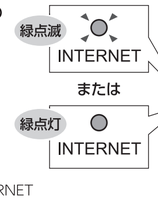
5 本製品に AC アダプターをつなぎ、電源を入れます。



6 本製品が起動し、インターネット回線の自動判別がはじまります。

初回起動時は、インターネット回線の自動判別などで 10 分程度時間がかかります。
そのまま何もせずお待ちください。

10 分後、INTERNET ランプが緑点灯または緑点滅したら「② Wi-Fi 接続する」へお進みください。
（ご契約のインターネット回線により、INTERNET ランプの状態は異なります）



メモ

- ご契約のインターネット回線が PPPoE 回線の場合
  Wi-Fi に接続後、ご契約の回線により回線識別結果の画面が表示される場合があります。その場合は、インターネットに接続するための「ユーザー名」と「パスワード」が必要です。表示された画面に従って、設定を進めてください。

② Wi-Fi 接続する

ご利用の端末を本製品に Wi-Fi 接続します。付属の「かんたんセットアップシート（初期値）」をご用意ください。

＜見本＞

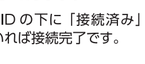
端末の Wi-Fi 接続画面で、SSID（Wi-Fi 名）を選択し、暗号化キー（Wi-Fi パスワード）を入力して Wi-Fi に接続します。



スマートフォンやタブレットの場合は、接続したい帯域の QR を読み取ることで簡単に Wi-Fi 接続できます。

iPhone、iPad を接続する

1 QR コードを読み取ります。
標準のカメラアプリで読み取り、表示される通知をタップして接続します。



2 接続状態を確認します。
本製品の SSID にチェックマークが表示されていれば接続完了です。



Android 端末を接続する

1 QR コードを読み取ります。
［設定］から［Wi-Fi］画面を開き、QR コードマークをタップして読み取ります。
※ QR コードマークが表示されない場合は、「QR コードで接続できない場合」をご参照ください。

2 接続状態を確認します。
本製品の SSID の下に「接続済み」と表示されていれば接続完了です。



- QR コードで接続できない場合
  ［設定］から［Wi-Fi］画面を開き、本製品の SSID（Wi-Fi 名）を選択して暗号化キー（Wi-Fi パスワード）を入力してください。
- Wi-Fi マークに「!」や「?」がついている場合
  表示される通知をタップして画面にしたがって設定します。通知がない場合は、画面を上から下にスワイプして表示してください。

パソコンを接続する

1 Wi-Fi マークをクリックします。



2 本製品の SSID（Wi-Fi 名）に接続します。
本製品の SSID（Wi-Fi 名）を選択して、パスワードを入力してください。



- 本製品の SSID（Wi-Fi 名）が表示されない場合
  本製品の電源が入っているか確認してください。

3 接続状態を確認します。
本製品の SSID の下に「接続済み」と表示されていれば接続完了です。

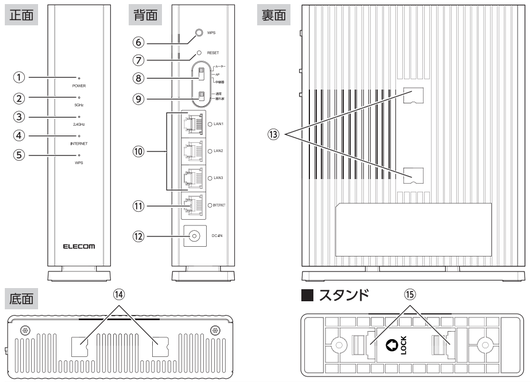


③ インターネット接続を確認する

Wi-Fi 接続した端末から、Web ブラウザーを起動してお好きなページを開きます。
ページが表示されたらセットアップは完了です。
※ Web ブラウザーは Safari、Google Chrome、Microsoft Edge など。

- **「インターネット接続設定」の画面が表示された場合**
  まだ設定が完了していません。画面の指示にしたがって設定をすすめてください。
  （プロバイダー情報の入力が必要になる場合があります。インターネット契約時のプロバイダーの資料をお手元にご用意ください）

各部の名称とはたらき



① POWER ランプ	赤点灯	電源が投入され、起動中です。
	赤点滅	初期化中、設定保存中、またはファームウェア更新中です。 ※ 赤点滅中は、電源を絶対に切らないでください。
	緑点滅	ルーターモードで起動中です。
	緑点灯	ルーターモードで動作中です。
	橙点滅	AP（アクセスポイント）モードで起動中です。
	橙点灯	AP（アクセスポイント）モードで動作中です。
	青点滅	中継器モードで起動中です。
	青点灯	中継器モードで動作中です。
	消灯	電源が切れた状態です。

		ルーター /AP モード時	中継器モード /Mesh 子機動作時
② 5GHz ランプ	橙点灯	Wi-Fi が有効な状態です。	親機との距離が近すぎる状態です。
	緑点灯	Wi-Fi が通信中です。	親機との距離が最適です。
③ 2.4GHz ランプ	赤点灯	—	親機との距離が遠い状態です。
	消灯	Wi-Fi が無効な状態です。	親機と接続されていない状態です。

④ INTERNET ランプ	緑点灯	インターネットに接続中です。
	緑点滅	インターネット回線の自動判別中です。
	消灯	インターネットに未接続の状態です。
⑤ WPS ランプ	赤点滅 （1秒点灯・1秒消灯）	WPS 機能を実行し、EasyMesh 対応子機や中継器と接続処理中です。約 2 分間点滅します。
	赤点滅 （2秒点灯・1秒消灯）	らくらく引っ越し機能の待ち受け状態です。
	消灯	WPS 機能、らくらく引っ越し機能等を実行していない状態です。
⑥ WPS ボタン	3秒間押す	WPS 機能を実行し、EasyMesh 対応子機や中継器と接続を開始します。
	15秒間押す	らくらく引っ越し機能を開始します。
⑦ RESET ボタン	5秒間押す	POWER ランプが赤点滅し、設定値が初期化されます（工場出荷時の状態に戻ります）。 POWER ランプ赤点滅中は、電源を絶対に切らないでください。 ※ 詳細は本紙「初期化の方法」をご確認ください。
⑧ 動作モード切替スイッチ	ルーター	本製品の動作モードを選択するスイッチです。初期値は「ルーターモード」です。（通常はこちらでご使用ください）
	AP	AP（アクセスポイント）で動作します。上流に別のルーターやホームゲートウェイなどがある場合に設定します。
	中継器	中継器モードで使用したい場合に設定します。
⑨ 離れ家モード切替スイッチ	通常	通常モードで動作します。同じ建物内で使用する場合は変更不要です。
	離れ家	離れ家モードで動作します。屋外を挟んで異なる建物で使用する場合、変更します。
⑩ LAN ポート /LAN ランプ 1 ～ 3		パソコンやネットワーク機器を、有線 LAN で接続するためのポートです。各ポートの横には、ランプがついています。
	緑点灯	有線 LAN 接続のパソコンやネットワーク機器とのリンクが確立、またはデータ転送中です。
	消灯	ケーブルが未接続の状態です。
⑪ INTERNET ポート / INTERNET ランプ（青色コネクタ）		回線終端装置（ONU、CTU、HGW など）の WAN（インターネット）側機器からのケーブルを接続します。ポートの横には、ランプがついています。
	緑点灯	WAN 側機器とのリンクが確立、またはデータ転送中です。
	消灯	ケーブルが未接続の状態です。
⑫ DC IN（電源ジャック）		本製品に付属の AC アダプターを接続します。
⑬ スタンド装着部（裏面）		壁掛け時にスタンドを装着します。
⑭ スタンド装着部（底面）		タテ置き時にスタンドを装着します。
⑮ スタンド		本製品は、付属のスタンドを使用することで、タテ置き、壁掛けのいずれにも対応します。 スタンドの利用方法は「ユーザーズマニュアル（Web 版）」をお読みください。

※ POWER・2.4GHz・5GHz ランプが同時に高速赤点滅しているときは、本体内部が高温のため無線動作を停止した状態です。この場合は、いったん電源を切り、「ユーザーズマニュアル（Web 版）」の「設置上の注意」に従って、正しく設置し直してください。

・本書の著作権は、エレコム株式会社が所有しています。
・本書の内容の一部または全部を無断で複製 / 転載することを禁止させていただきます。
・本書の内容に関しては、万全を期しておりますが、万一ご不審な点がございましたら、販売店までご連絡願います。
・本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
・実行した結果の影響につきましては、上記の理由にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。
・本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
・本書に掲載されている会社名・製品名などは一般に各社の商標または登録商標です。
・本製品は、GNU General Public License に基づき許諾されるソフトウェアのソースコードを含んでいます。これらのソースコードはフリーソフトウェアです。お客様は、Free Software Foundation が定めた GNU General Public License の条件に従って、これらのソースコードを再頒布または変更することができます。これらのソースコードは有用と思われますが、頒布にあたっては、市場性及び特定目的適合性についての暗黙の保証を含めて、いかなる保証も行いません。詳細については、弊社ホームページを参照下さい。なお、ソースコードの入手をご希望されるお客様は、弊社ホームページを参照下さい。尚、配布時に発生する費用は、お客様のご負担になります。

エレコム株式会社　©2025 ELECOM CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED

詳細な設定方法

本製品の詳細な設定については、ユーザーズマニュアル（Web 版）でご確認いただけます。
ユーザーズマニュアル（Web 版）では、主に以下のような設定をご確認いただけます。

- 設定画面の開き方
- 各機能の設定方法
- EasyMesh 機能を使用する
- 離れ家モードを使用する
- 中継器として使う
- 設定画面一覧

など

https://www.elecom.co.jp/m/h1215

初期化の方法

正常に動作しない場合や工場出荷状態に戻したい場合は、以下の手順で初期化してください。

1 **本製品につないでいるLANケーブルはすべて外して、ACアダプターをつなぎ、電源を入れます。**
※ POWER ランプが点灯するまでしばらくお待ちください。
（動作モードにより緑・橙・青のいずれかで点灯します）



2 **先の細いピンを用意して、本製品背面のRESET ボタンを 5 秒間長押しします。**
POWER ランプが赤点滅になったら手を離します。

3 **再び POWER ランプが点灯したら初期化完了です。**



選べる充実サポート

LINE でチャット サポート

LINEアプリから
友だち追加でかんたんに
チャットでお問い合わせ！

Web でチャット サポート

ブラウザーからでも
会員登録なしにお気軽に
ご相談いただけます。

チャット
サポートは
QRから
アクセス!

電話で サポート

エレコム製品サポートからカテゴリーごとに「よくあるご質問」や「サポートコミュニティ」をご紹介。電話によるサポートが必要な場合は、サポートダイヤルをご用意しております。

連絡先は
コチラから
8056.jp

サポート期間について

当社のネットワーク製品は、安全かつ快適なインターネット環境を提供するため、セキュリティアップデートなどの技術サポートを提供しています。
技術サポートの提供は、各製品ごとに対応可能期間を設定しており、サポート可能期間は各製品の生産終了後、最長 5 年です※。
サポート期間が終了した製品を使い続けることにより、セキュリティリスクが増加するため使用し続けることはおすすめできません。
より安全にインターネットをお使いいただくため、最新の製品への買い替えをご検討ください。
各製品のサポート期間は当社 Web ページにてご確認いただけます。
※ 使用部品やソフトウェアの状況により期限内でもサポート対応ができない場合があります。
※ 製品向けに提供しているアプリやサービスは、サポート期間中でも予告なく提供を終了する場合があります。

安全にお使いいただくために

本紙では製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。必ずご使用前にこの注意事項を読み、記載事項にしたがって正しくご使用ください。

本製品は、人命にかかわる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器（医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係）への組み込みは考慮されていません。これらの機器での使用により、人身事故や財産損害が発生しても、弊社はいかなる責任も負いかねます。

■表示について
この「安全にお使いいただくために」では以下のような表示（マークなど）を使用して、注意事項を説明しています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。

⚠ 警告	この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険性がある項目です。
⚠ 注意	この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。

🚫	丸に斜線のマークは何かを禁止することを意味します。丸の中には禁止する項目が絵などで表示されている場合があります。
❗	塗りつぶしの丸のマークは何かの行為を行なわなければならないことを意味します。丸の中は行なわなければならない行為が絵などで表示されている場合があります。

⚠ 警告

本体から異臭や煙が出たときは、ただちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
そのまま使用を続けると、感電・火災の恐れがあります。
使用を中止して販売店にご相談ください。

分解はしないでください。
ケースは絶対に分解しないでください。感電の危険があります。
分解の必要が生じた場合は販売店にご相談ください。

本体内部に異物を入れないでください。
金属を挿し込んだり、水などの液体が入らないよう注意してください。
感電、火災、故障の原因となります。
万一異物が入った場合は、ただちに電源を切り販売店にご相談ください。

落雷の恐れがあるときや雷発生時は、いったん電源を切って使用を中断してください。
感電、火災、故障の原因となります。

製品に同梱されている AC アダプターまたは電源プラグは他の電子機器に使用しないでください。
仕様の違いにより、火災・故障の原因となります。

水気の多い場所での使用、濡れた手でのお取り扱いはおやめください。
感電・火災の原因となります。

表示された電源で使用してください。
AC アダプターまたは電源プラグは必ず AC100V のコンセントに接続してください。

AC アダプターまたは電源コードはていねいに扱ってください。
AC アダプターまたは電源コードは破損しないよう十分にご注意ください。
コード部分を持ってコンセントを抜き挿ししたり、コードの上に物を載せると、被覆が破れて感電・火災の原因となります。

AC アダプターまたは電源コードは、定格容量を超えてタコ足配線したり、何本もの延長したテーブルタップに接続して使用しないでください。
火災の原因となります。なるべくコンセントに直接接続してください。

AC アダプターまたは電源コードのコードは必ず伸ばした状態で使用してください。
束ねた状態で使用すると、過熱による火災の原因となります。

⚠ 注意

通気口はふさがないでください。
過熱による火災・故障の原因となります。



ご使用上の注意

- 高温・多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。
- 屋外で使用しないでください。
- 周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。
- 本体は精密な電子機器のため、衝撃や震動の加わる場所、または加わりやすい場所での使用・保管は避けてください。
- ラジオ・テレビなどの近くで使用すると、ノイズを与えることがあります。
また、近くにモーターなどの強い磁界を発生する装置があると、ノイズが入り、誤動作する場合があります。必ず離してご使用ください。
- 本製品を廃棄または譲渡する場合などは、必ず本製品の初期化を行ってください。
本製品には守るべき情報資産が保存されている場合があり、初期化せずに廃棄または譲渡することで、悪意のある第三者から不正なアクセスをされるリスクがあります。初期化の手順は本紙の「初期化の方法」をご確認ください。

この装置は、クラス B 機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。　VCCI ― B

サポート用情報アップロード機能に関する許諾について
本製品は、「サポート用情報アップロード機能」に対応しています。
「サポート用情報アップロード機能」（以下「本機能」とします。）は、お客様がご使用になっている製品の機器情報やネットワーク情報等の情報（以下「サポート情報」といいます）が、当社のサーバーに通知されることとなります。
当社および当社委託先（プロバイダ事業者や保守業者等）では、本機能で取得したサポート情報を、より適切なサポートおよび製品・サービスの改善・向上等のために利用いたします。
当該目的のためサポート情報を用いて、遠隔操作により製品の再起動等をする場合もありますのでご了承ください。
サポート情報につきましては、当社プライバシーポリシー (https://www.elecom.co.jp/privacy/) に従って適切な管理を行い、製品・サービスの改善・向上等、利用目的以外の用途では利用いたしません。
本機能は工場出荷時に有効になっています。
本機能を必要としない場合は、下記【無効にする方法】で本機能を無効にしてください。
本機能を無効にしない場合、本機能の使用に許諾したものとみなします。
【無効にする方法】
1）Web ブラウザーを起動して、本製品の設定画面 (管理画面) を開く
2）設定画面 (管理画面) の HOME 画面から「その他設定」を選択する
3）「その他設定」画面が表示されたら「その他」を選択する
4）「その他」画面が表示されたら「サポート用の情報アップロード機能」を「無効」に選択する
5）最後に「適用」を選択する
※ 設定の反映が終わるまで、本製品の電源を切らないでください。

オンラインバージョンアップ機能に関する許諾について

本製品は、「オンラインバージョンアップ機能」に対応しています。
「オンラインバージョンアップ機能」（以下「本機能」とします。）は、本製品の機能の充実や改良、セキュリティ上の不具合を改善するためのファームウェア更新があった場合に、インターネットを介して自動でバージョンアップする機能です。
本機能が開始されると、本製品のファームウェアが自動更新され再起動するため、それまで接続していた通信が切断されます。
通信切断によるデータ損害の補償などにつきましては、当社は一切責任を負いかねます。
また、お客様のインターネット回線契約内容によっては、ファームウェアダウンロードによる通信費用や、パケット通信量超過による速度制限、通信停止などが発生する場合があります。その際発生した通信費用は、お客様負担となります。
本機能は、工場出荷時に有効になっています。本機能に関して許諾いただけない場合は、下記手順で機能を無効にしてください。
ただし、本機能を無効にした場合、脆弱性などのセキュリティ上の不具合を改善するような重要なファームウェアの更新であっても、自動的にバージョンアップは行いません。
改善前のファームウェアをそのまま使用し続ける場合、悪意のある第三者から不正なアクセスをされる危険が残る可能性があります。その場合、当社では一切の責任を負いかねます。お客様ご自身で定期的にファームウェアアップデートをおこなってください。
【無効にする方法】
1）Web ブラウザーを起動して、本製品の設定画面 (管理画面) を開く
2）設定画面 (管理画面) の HOME 画面から「その他設定」を選択する
3）「その他設定」画面が表示されたら「ファームウェア更新」を選択する
4）「ファームウェア更新」画面が表示されたら「オンラインバージョンアップ (自動)」-「更新時刻」をプルダウンして「無効」を選択する
5）「オンラインバージョンアップ (自動)」-「更新時刻」が「無効」になっていることを確認したのち、最後に「適用」を選択する
※ 設定の反映が終わるまで、本製品の電源を切らないでください

お客様の権利（プライバシー保護）に関する重要な事項

無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線 LAN アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば、自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。
その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁等）を超えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。
● 通信内容を盗み見られる
悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、
・ID やパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報
・メールの内容
等の通信内容を盗み見られる可能性があります。
● 不正に侵入される
悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、
・個人情報や機密情報を取り出す（情報漏えい）
・特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
・傍受した通信内容を書換えて発信する（改ざん）
・コンピューターウイルスなどを流し、データやシステムを破壊する（破壊）
等の行為をされてしまう可能性があります。
本来、無線 LAN カードや無線 LAN アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますが、設定や運用方法によっては上記に示したような問題が発生する可能性があります。
したがって、お客様がセキュリティ問題発生の可能性を少なくするためには、無線 LAN カードや無線 LAN アクセスポイントをご使用になる前に、必ず無線 LAN 機器のセキュリティに関するすべての設定をマニュアルに従って行ってください。
なお、無線 LAN の仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもありますので、ご理解のうえご使用ください。
セキュリティ設定などについては、お客様ご自身で対処できない場合には、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。
当社では、お客様がセキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解したうえで、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをおすすめします。

無線 LAN に関する注意事項

・2.4GHz 帯使用の無線機器について
本製品の使用周波数帯では、電子レンジ等の調理器具・産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。
1. 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万が一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかまたは電波の発射を停止した上、弊社サポートセンターにご連絡頂き、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
3. その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、弊社サポートセンターへお問い合わせください。

使用周波数帯域	2.4GHz
変調方式	DS-SS 方式 /OFDM 方式
想定干渉距離	40m 以下
周波数変更の可否	全帯域を使用し、かつ「構内無線局」、「特定小電力無線局」帯域を回避可能

・5GHz 帯使用の無線機器について
5GHz 帯 (W52/W53) は屋内利用限定です。

保証規定

■ 保証期間
1 年間　※WRC-X1500GS2-BH は2年間
■ 保証対象
保証対象は本製品の本体・本製品の動作に起因する部分のみとさせていただきます。取扱説明書および消耗品は対象外です。
■ 保証内容
1. 弊社が定める保証期間（本製品ご購入日から起算されます。）内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。
※ 保証期間を超過している場合、有償となります。
■ 無償保証範囲
以下の場合には、保証対象外となります。
2. (1) 購入証明書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
※ 購入証明書は、購入日、購入店、型番が確認できるもの（レシート・納品書など）を指します。
(2) 購入証明書に改造・改変などが認められた場合
(3) 中古品として本製品をご購入された場合。（リサイクルショップでの購入、オークション購入での中古品を含む）
(4) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
(5) 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
(6) 通常一般家庭、一般オフィス内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動などにより故障した場合。
(7) 本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下などにより故障した場合。
(8) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
(9) 接続されている他の機器に起因して、本製品に故障、損傷が生じた場合。
(10) ソフトウェア（ファームウェア、ドライバ等）のアップデート作業によって故障、障害が生じた場合。
(11) 本製品の、パッケージ、取扱説明書、ならびに弊社ホームページ内などに記載の使用方法、および注意に反するお取り扱いによって生じた故障、損傷の場合。
(12) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。
■ 修理
3. 修理のご依頼は、購入証明書をお買い上げ頂いた製品一式（付属品、セット品含む）に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。
4. 弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。（返送時の送料は弊社が負担いたします。）また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため発送の確認できる手段（宅配や簡易書留など）をご利用ください。なお、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
5. 同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合があります。
6. 保証期間内にて修理、交換により交換された、旧部品または旧製品などは返却いたしかねます。
7. 記憶メディア・ストレージ製品において、修理センターにて製品交換を実施した際にはデータの保全は行わず、全て初期化いたします。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願いいたします。
8. 修理期間中における代替機および貸出機のご用意はございません。
■ 免責事項
9. 本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為などの損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
10. 本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償などにつきましては、弊社は一切責任を負いかねます。
11. データを取扱う際には自己責任において、必ず定期的なバックアップを取ってください。本製品の故障または使用によって生じた、保存データの消失、破損などについては一切保証いたしません。
■ 有効範囲
12. この保証規定は、日本国内においてのみ有効です。エレコム株式会社は、日本以外の国でのご購入・ご使用による問い合わせ・サポート対応はいたしかねます。
This warranty is valid only in Japan. In "ELECOM CO., LTD. (Japan)", no customer support is available for enquiries about purchases or usage in/from any countries other than Japan.